

SKYMENU 活用授業 実践レポート

お名前	原 駿介	学校名	鎌倉市立西鎌倉小学校
実施学年	5 年生	教 科	算数
単元名	体積		

《学びを深めたいポイント》

2 学期の中盤までは、算数の授業においてグループでの活動はあまりなく、個人で考える→全体で考えを共有→教師がまとめる→練習問題という授業スタイルだった。クラスの実態として①課題に対して自分の考えをもっているが、それを伝えることが苦手な児童②自分の考えがまとまらない児童が多く、算数の授業では一部の児童だけで進行していた。

そこで、グループで自分の考えを共有し解き方を学び合う時間を設ける。自分の考えがまとまらない児童に対しては、考えを形成する上でのヒントが必要だと考えた。そこで、SKYMENU Cloud を活用して ①発表ノートで自分の考えを表現する。②ライブ提出箱で友だちの考えもリアルタイムで見られる。③考えをまとめ、伝えることに重点化して取り組んだ。

《SKYMENU 活用のポイント》

①「ポジショニング機能」により学習の理解度の把握。

授業の最初と終わりでポジショニング機能を使い、課題に対して、“解き方が分かる”“解き方が分からない”の 2 択で選択して、自分の現在地を視覚的に把握させた。導入では解き方が分からない児童が大半になると予想されるので、「授業の終わりには全員が“解き方が分かった”になるようにしよう。」と声掛けすることにより、グループで学ぶ意味を理解し、話し合いが活性化すると考えられる。また、授業終盤で“解き方が分からない”に印がついている児童には、まとめ問題の時間、机間巡視をしながら教師がサポートをする。

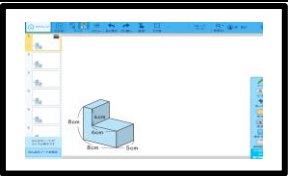

②「発表ノート」の活用により自分の考えを形成する。

体積の写真を張り付けたノートを配布した。発表ノートは使用するが①発表ノートの機能のみを使い自分の考えを表現する②ノートに書いた考えを写真に撮って貼り付ける③ブロックや方眼用紙を使って自分の考えを表現するなど、児童が学びの達成に向けて、様々な表現方法をして取り組む。

③「ライブ提出箱」で友だちの意見をリアルタイムで見る。

自分の考えを形成する上で①解き方が分からない児童②解き方が分かっているけども一つしか思いつかない児童に分かれると考えられる。「ライブ提出箱」に提出させることにより、解き方が分からない児童は手掛かりに、分かっているけども一つしか思いつかない児童は、自分とは違う考えも取入れることができる。提出箱に提出し、考えを学級で共有することで、友だちの考えを多面的・多角的に捉え、自分に反映できると考える。

《実践内容》

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント
導 入	<p>①直方体・立方体の面積の求める公式を想起する。</p> <p>②本時の課題を提示する。</p>	<p>《発表ノート配布》</p>	
<p>直方体でも立方体でもない形の体積はどう求めたらいいだろう。</p>			
展 開	<p>③ポジショニングで学習の理解を把握する。</p> <p>④個人で考える。</p> <p>⑤ライブ提出箱に提出する。</p> <p>⑥グループで考えを共有する。</p> <p>⑦グループ活動を終え、改めてポジショニングで学習の理解度を把握する。</p>	<p>《ポジショニング》</p> <p>《発表ノート》</p> <p>《ライブ提出箱》</p> <p>《発表ノート》</p> <p>《ポジショニング》</p>	<p>自分の現在地を視覚的に把握させる。</p>  <p>提出箱に提出されたものは自由に見てもよいと声替えをする。</p> <p>ポジショニングを活用し、つまづいている児童へサポートを行う。</p>
ま と め	<p>⑧まとめの問題に取り組む。</p> <p>⑨本時の振り返りを書く。</p>	<p>《発表ノート》</p> <p>《気づきメモ》</p>	

《実践を振り返って》

児童がブロックや方眼紙、図形が貼ってある用紙など、表現方法を選択し考えていた。タブレットに頼るだけでなく、こうした様々な表現方法を選択することにより引き出しが増えると感じる。話し合いでは、そうした表現方法を使いながら共有していたが、学習が苦手な子にとっては、やはり難しかったように感じる。個人で考える際に、ライブ提出箱以外にもヒントボックスのようなものがあれば、思考が整理され、理解できたのではと感じた。共有場面ではグループごとに新たな考えを見つけたり、分からない子に教えていたり良い姿がたくさん見られた。最後に、気づきメモで振り返りを行うことにより、「〇〇さんの考えが参考になった」「グループで考えられてよかった」という意見が全体で見られ、児童の自己有用感に繋がると感じた。

長方体でも立方体でもない形は分けてやりやすいということを知りました。最初は難しく「わからない」となっていたけどグループ活動で友達が教えてくれたおかげで私も理解することができ、他の考え方も思いつきました。やっぱりグループ活動で考えると楽しく、わかりやすく理解することができるのだと思いました。次グループ活動するときはみんなよりもっと考えてわかりやすく友達に説明できるように努力をし、説明が上手になりたいです。

～振り返り～
今日の謎の図形は前の面積と同じように分けて、堆積を求めることが大事だった！
〇〇さんの意見がわかりやすく、(全ての体積を求めて、付け足した分をひくというやり方)その考えをこれからも使っていこうと思いました！
もっとわかりやすい解き方を探したいです！